

新屋敷岸渡川倶楽部・景観まちづくり組織通信

第8号

発行：新屋敷岸渡川倶楽部・景観まちづくり組織 代表 野澤久雄

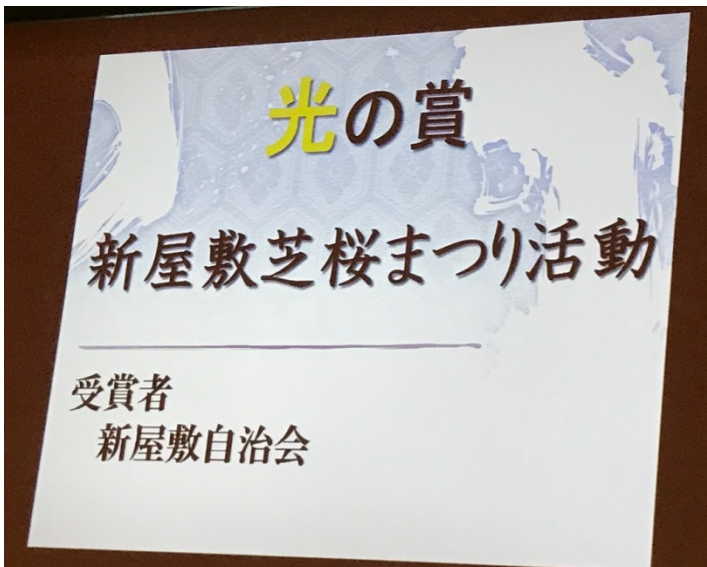
11/15 うるおい環境とやま賞を受賞

「景観づくりフォーラム2017」において、当新屋敷自治会の『芝桜まつり活動』が「うるおい環境とやま賞 光の賞」を受賞し、石井知事から表彰状を授与されました。

光の賞は地域への愛情に基づいた景観づくり活動を対象として顕彰するもので、重労働を要する法面整形や地道な苗植え作業、来訪者へのおもてなし等の地域住民の熱心な取り組みを通して、芝桜がとなみ野ののどかな田園においてチューリップが咲く季節のもう一つの花の風物詩となったことが高く評価されました。



知事から表彰状を受ける鈴木区長



会場内では新屋敷の活動が紹介されました

表彰式は、富山市のタワー111スカイホールにて行われ、鈴木文男区長、野澤敬副区長、沼田みさをおもてなし会代表、黒田美紀子同副代表が出席しました。

フォーラム終了後、早速、市長へ受賞報告に行きました。市長からは「これまでの芝桜による景観づくりに加え、女性の皆さんの活躍が評価されたものであり、岸渡川以外にも芝桜が広がりを見せており、チューリップフェアの連携会場として引き続き頑張ってもらいたい」と労いと期待の言葉があ

りました。区長からは、引き続き集落を挙げて良好な景観づくりに取り組んでいきたいと意気込みを語りました。



市長へ受賞報告する新屋敷のメンバー

当集落の活動をどちら様が推薦されたのか分かりませんが、表彰されることは大変うれしいことです。去る9月20日に景観審議会景観賞選定部会の現地審査が北部苑で行われました。69件の応募から5件が選定されており、大変厳しい審査だったことが伺われます。



緊張の面持ちで審査を受ける新屋敷のメンバー



活動紹介は『TSTのおじゃまします』で

淡々と審査が行われ、最後は北部苑ホールに掲示してある幕やのぼり旗、写真などで話が盛り上がり、予定時間を大幅にオーバーしたそうです。受験された皆様方のお蔭です。



審査会の会場となった北部苑

3年目となった夢の平スキー場 2年目のチューリップ公園へ

10月28日朝、新屋敷の軽トラックが勢ぞろいしました。何しろ、営農組合では、たまねぎの定植や人参の収穫の真っただ中、貴重な時期です。皆さんに育てていただいた汗と涙の結晶芝桜苗約9,000ポットをスキー場やチューリップ公園へ一気に運びました。



ずらっと並ぶ軽トラックと協力いただいた方々

お蔭様でどちらも1往復で終わることができました。軽トラックもこれだけの台数が隊列を組めば迫力満点です。

翌29日には夢の平で植栽指導&植付け協力をしました。あいにくの天候でしたが、五谷集落の皆さんと一緒に植付けし、とっても気持ちの良い達成感がありました。(この後、熱烈なおもてなしがあったとか?)

チューリップ公園は降雨が予想されたことから、前日に植付中止の連絡がありました。

どちらの施設もポット苗作製依頼は今年が最後で、一生懸命取り組んだ思いはあるものの、来年からは無くなるのがちょっと淋しい感じもあります。皆さんが一本一本挿し芽をし、心を込めて育てた芝桜、来春美しく咲いたら、ぜひ見に行ってくださいね。



雲上(夢の平スキー場)の植付け、今年が最後

貴方も剪定名人

昨年、景観まちづくり組織で購入したヘッジトリマーはエンジン式で電源コードの心配がありません。辻倉邸東側の営農組合倉庫にありますので、どうぞご自由にお使いください。



今後の予定

● 岸渡川倶楽部の取組

納会の開催

12月3日(日) 12:00 北部苑

車はご遠慮ください

● 景観まちづくりの取組

景観まちづくりの取組として、昨年に引き続き、集落内の宅地周り(鈴木久子邸、鈴木文男邸)や宅道法面(米田俊一郎、黒田秀一郎)を岸渡川同様ピンクに染めようと企画しました。シート張り、植栽は共同活動で、後の管理は当事者で行っていただくものです。岸渡川のピンクに加え、農家住宅や屋敷林、大麦等と宅地周りや宅道の芝桜が美しい散居村に彩りを添え、来年も来訪者のカメラスポットとなることでしょうか!

12月3日(日) 8:00 宮掃除終了後 芝桜の植栽

皆様方のご協力のお蔭で活動が継続しています。今年の活動も残り少なくなりました。来月3日には受賞報告を兼ねた岸渡川倶楽部納会を開催します。引き続き、皆様方の温かいご理解とご協力をよろしくお願いします【事務局】